DIA Patient Engagement Community (PEC)

Vision/将来像

患者参画の医薬品開発の実現のため、企業、アカデミア、規制当局、医療の提供側、受け手側が立場を超えて情報交換、オープンな意見交換をする、そしてお互いに学びあう学習コミュニティを目指します。

Scope/対象範囲

医薬品開発・医薬品のライフサイクルマネジメントにおけるPatient Engagement

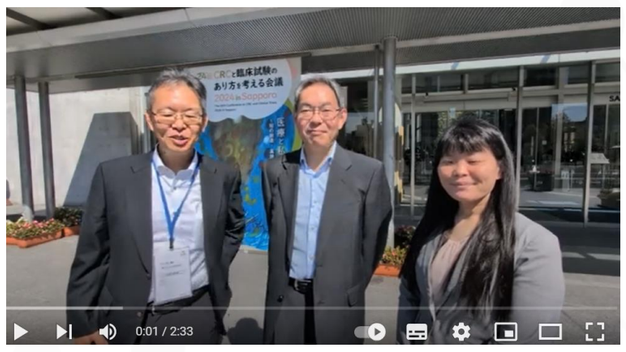
Area of interest/関心のある領域

- 中期的な目標：5年後に医薬品開発・医薬品のライフサイクルマネジメントにおける Early Patient Involvement を達成する環境を構築する
  - 企業だけでなく、患者側もインプットや提案などを果たせる基盤を整え、ステークホルダーが提案・協力しながら医薬品開発・医薬品のライフサイクルマネジメントの活動を進める体制を国内で実現することをサポートします。
- 2024年テーマ：Patient Engagementにおける多様性とインクルージョンの推進
  - Patient Engagement に関わる患者さん、サポーターを増やすような活動を進めます。また今までリーチしていない多様なステークホルダーの参加を推進します。

Activity/私たちの活動

産官学患者の情報交換、意見交換の場を引き続き提供し、日本国内でのPatient Engagement (PE) /Patient & Public Involvement (PPI)を促進させるために活動しています。
活動例：情報交換会、ワークショップ/Webinar、DIA日本年会、他コミュニティ/他の団体・学会との協働、PE/PPIに関する調査の実施、活動記事/論文投稿

［2024年の活動］
2月18日：第9回 情報交換会（2024年1回目）循環器領域におけるPROの取り組みと患者参画
6月26日：第10回 情報交換会（2024年2回目）国内におけるレイサマリの取り組みの共有
9月27日：第11回情報交換会（2024年3回目）試験計画への患者意見の反映について
10月28日29日：DIA 日本年会セッション
「患者市民参画のダイバーシティをすすめるために：多様な患者さんに聞く臨床試験に参加した患者さんの声」
「参加者が満足する臨床試験を目指して：満足するためのアクションをステークホルダーみんなで考える」



参考：宣伝画像（2024年DIA日本年会より）

Member/メンバー

産官学患者から構成される約20名で企画委員会を運営し、さらに約30名を加え情報交換会を開催しています。
DIAのミッションに則り、各個人はそれぞれの立場に紐づきがあるものの、広い視野に立ち、所属団体および個人的な利益とは切り離して参加しています。

Contact/連絡先

北村　篤嗣（PEC Lead、 e-mail: Atsushi.Kitamura@pfizer.com、ファイザーR&D合同会社）
鈴木　和幸（PEC Sub-lead、e-mail: kazuyuki.suzuki@novartis.com、ノバルティスファーマ株式会社）
小村　悠（PEC Sub-lead、e-mail: ykomura@east.ncc.go.jp、国立がん研究センター東病院）